



楽々亭通信

第 30 号
令和5年4月1日号

発行:NPO法人没イチの会・京都

3月の楽々亭は 休会といたしました



本願寺派布教使

安堂芳雅

「ここに学ぶと はじめ
て立ちし校庭の 花の四
月の初心 忘るべからず」

国語学者 土岐善麿(1885
〜1980)

こんにちは 安堂です。
手帳売り場に四月始ま
りのものが並んでいます。
一年の始まりは四月一日
からという方もおられる
のでしょうか。
私も、思いを胸に、自ら
扉を開けて一步を踏み出
すこの「よし!」という年
度初めの感覚が大好きで
す。
といっても、一週間は月
曜始まりか、日曜始まりか
と、同じで、一月一日から

はじまる一年も、四月一日
からはじまる一年も同じ
三百六十五日、昨日の私が
つくった今日の積み重ね
で変わりありません。

■お坊さんは阿弥陀さ
まのセールスマン

さて、私たち僧侶は、仏
さまが好きで好きでしか
たありません。

また、仏さまの教えに出
遇えたことが嬉しく、「よ
かったら、あなたも一緒
に聞いてみませんか」と、
お誘いせずにはいられま
せん。

私もご縁あるごとにお
誘いするのですが、「仕事
が忙しくて」「子供に手が
かかって」「親が大変で」と
言われたり、「まだ早いで
す、もうちょっと、年取っ

たら参ります」と先伸ば
しにされます。

皆さん、お寺で聞くの
は「死ぬ話」だと思ってお
られるのでしょうか。だか
ら、もう少し先でも間に
合う、いや、「死ぬ」なん
てそんな怖い話わざわざ
聞きたくない、本当のと
ころはこのようなお気持
ちなのかもしれません。

■死んだら本当にお終
い??

「死後の世界なんて存
在しない」「人間死んだら
終い」よく聞く言葉です。

本当にお終いだとした
ら、私は絶対に、死にたく
はないです。追いかけて
来る「死」から必死で、逃
げるでしょう。逃げきれ
ないとわかっている、
捕まれば終わりなので
から、逃げないとなりま
せん。
逃げきれないことは知

ついても、死にたくな
い、死にたくないと思いな
がら逃げて逃げて、力の限
り逃げ続けるでしょう。

私は思うのです、死にた
くない死にたくないと思
いながらいのち終わって
いくことは、「死ぬ」ので
はなく、「殺される」のだ
と。

病気ならば、痛く苦しい
中に、じわじわ殺されるの
です。

老いならば、毛、歯、肌
のハリ艶、体力、集中力、
さまざまなものを奪い取
られながら、殺されるので
す。

人間が不安やさみしさ
を感じる時間帯をご存知
ですか?「夕暮れ時」だそ
うです。

夜の闇にトントンと近
づいていく、あの時間帯で
す。

その時間になれば、嫌で
も残り時間の短さを知ら
されます。

気が狂うほどの不安の
中で、いよいよ追い詰めら
れて殺される。

まさに、「死」は行き止
まり、「壁」といえるでし
よう。

お釈迦さまは、私たちは
何度もこのようないのち
の終わり方をしてきたと、
おっしゃいます。

しかし、仏さまのおすく
いに出遇えたものは、「壁」
であった「死」が、お浄土
への「門」です。死んで終
わっていくいのちが、お浄
土に生まれていくいのち
に転換される、「往生」と
は、生き生まれるのです。
そしてもう、死ぬことの
ない、生まれ往く身にして
もらうのです。

仏さまに出遇う事によ
って、絶望が希望に転じか
えられていくのが仏教で
す。

どうぞ、お寺にお参りください。

「死んでいく」話ではなく、「生まれていく話」を、お寺で聞いて下さい。

般若心経の心2

色不異空 空不異色

色即是空 空即是色

色・・・物 空・・・心

物は心にあらず、心は物にあらず

物は心なり、心は物なり

仏教の本質を表した言葉として紹介されたのは私が高校の時です。

それ以来50有余年どんな意味か考える人生が始まりました。いくら考えても分からないので、念仏修行や、座禅などとして考えましたが50年たっても分からない時、弘法大師様の遺品の展示会を上野の美術館に見に行った時、暗い館内でハタと思いついたのが次の記すものです、ご笑読下さい。

我は仏なり 仏は我なり

仏は我にあらず 我は

仏にあらず

しかるゆえに我は自由

なり

我は仏に何も求めず

仏は我に何も求めず

しかるゆえに我は自由

なり

人を憎まず

ただふりかかる火の粉

をはらい落とすのみなり

ただ仏の光の中で自由

に動き回るなり

平成二〇年九月吉日

籠谷 弘

お釈迦様は悟りを開かれたとき、この大宇宙のなりわいを悟られたと聞きます。分子原子の存在まで悟られたとの事それ以来悟りを開いた人はいません。我々は少しでもお釈迦様に近づきたいと、南無阿弥陀仏とか、座禅をしてみるとかしかありません。宇宙と我々は繋がっている

るのですか。

一度袋の中身を整理してみませんか。

案外要らない物や、賞味期限の過ぎたものが有るかもしれませんね。

そんなモノがあれば、思い切つて捨ててみませんか。

袋が軽くなり、一歩も二歩も前に歩き出せるかもしれませぬ。

又、新しいものが沢山入ってくるかも知れませぬ。

私は捨て過ぎて、高校時代まで戻ってしまいました。

又、初恋が出来るかも！

初恋

籠谷 弘

どうしてそんな大きな袋を背負っているのですか？

中身は何ですか、過去の経験ですか。

沢山の経験を詰め込んで、重たくて。

それで、一歩前に進めないで居

楽々亭 4月の予定

4月15日(土)

西京区役所洛西支所会議室

午前10時~12時

2月に開催した場所です。

表玄関口から。

楽々亭通信

発行元：NPO法人 没イチの会・京都

住所：京都市西京区大原野東境谷町一丁目1番地4-701

TEL：075-874-5320 FAX：075-874-5328

MAIL：kago@botuichi.com

●楽々亭通信では、皆様の投稿を募集しております。身の回りの出来事や体験談など、何でも結構です。楽しかったこと、つらい想いをしたことなど、様々な胸の内を皆様と共有して行きたいと考えております。